

Title	表紙、プログラム、奥付
Author(s)	
Citation	年次学術大会講演要旨集, 33
Issue Date	2018-10-27
Type	Others
Text version	publisher
URL	http://hdl.handle.net/10119/15552
Rights	本著作物は研究・イノベーション学会の許可のもとに掲載するものです。This material is posted here with permission of the Japan Society for Research Policy and Innovation Management.
Description	

講演要旨集

研究・イノベーション学会

第33回 年次学術大会

2018.10.27 ～ 28 東京

第 33 回 年 次 学 術 大 会

講 演 要 旨 集

2018 年 10 月 27 日（土）～ 28 日（日）

東京大学 本郷キャンパス 工学部 2 号館, 3 号館

東京都文京区本郷 7-3-1 〒113-8654

研究・イノベーション学会

Japan Society for Research Policy and Innovation Management

一般講演要旨集

10月27日(土) 9:30～10:30

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	H会場	I会場	
	一般講演 研究・イノベーション政策① 座長 岡村麻子	一般講演 技術経営(戦略・R&D マネジメント)① 座長 小沼良直		一般講演 〈ホット 이슈〉 中小企業におけるイノ ベーションと地域創生 ① 座長 西原一嘉		一般講演 〈ホット 이슈〉 AI、ビッグデータ時代 の戦略 座長 松本久仁子	一般講演 国際(競争と協調) 座長 江藤学	一般講演 イノベーション・起業 座長 遠藤 悟		
9:30	1A01 科学技術イノベーションの基本政策の歴史と今後の課題 ○赤池伸一(NISTEP/内閣府)	1B01 MIDI規格による電子楽器・電子音楽の産業生態系形成と変容―標準化の観点から見たイノベーションに関する一考察― ○行本 顕, 妹尾堅一郎, 伊澤久美, 白石拓也, 杉山沙希(産学連携推進機構)		1D01 中小企業におけるイノベーションと地域創生 ○西原一嘉(大阪電通大名誉教授), 大槻眞一(阪南大名誉教授・元学長)		1F01 知識産業転換期の持続的好業績実現戦略その展開 ○旭岡叡峻(社会インフラ研究センター)	1G01 海外遺伝資源に関する国内措置とその大学における対応体制構築について ○鈴木睦昭, 鹿兒島浩, 岡村夏紀(国立遺伝学研究所)	1H01 臨床現場ニーズ起点の医療機器開発プログラムの実践と課題―京都大学「HiDEP」の取り組み― ○山口太郎, 内海潤, 岡橋さやか, 山本博一, 寺西 豊(京大)		9:30
9:45	1A02 統合イノベーション戦略に組み込まれたオープンサイエンス政策とその課題 ○林 和弘(NISTEP)	1B02 旅の「荷物」をめぐるサービスとIDタグの活用可能性 ○伊澤久美, 妹尾堅一郎, 宮本聡治(産学連携推進機構)		1D02 木質バイオマス資源を利用した地域再生可能エネルギー事業の可能性 ○清水国行(山室木材工業)		1F02 Society5.0型社会への変革に向けてブロックチェーンと量子コンピュータの視点から― ○高橋 浩(B-frontier研究所)	1G02 海外遺伝資源の利用とその対応 ○鹿兒島浩, 岡村夏紀, 鈴木睦昭(国立遺伝学研究所)	1H02 NEDO事業に参加した中小・ベンチャー企業への支援の成功要因に関する考察 ○植山正基, 上坂真(NEDO)		9:45
10:00	1A03 文献情報を対象とした科学技術政策:1960年～2015年―オープンサイエンスの時代を視野に― ○前田知子(JST)	1B03 イノベーションハブを実現する公的研究機関の検討―研究基盤施設の外部共用についての事例研究― ○小野田敬, 伊藤泰信(JAIST)		1D03 産学連携に取組む中小企業の成長が地域創成の貢献 ○苗村昭夫(ユニックス)		1F03 プロフェッショナルサービスにおけるデジタル・トランスフォーメーションへの投資レベルの測定尺度の研究―税理士事務所を事例として― ○佐々木健(立教大)	1G03 ブラジルの自動車産業政策(Inovar-Autoイノバラウト)評価の試み:すそ野産業発展への政策の介入効果分析 ○馬場敏幸(法政大)	1H03 研究開発型ベンチャーの創出における大学研究成果の貢献性 ○新村和久(NISTEP)		10:00
10:15	1A04 科学技術関連予算における研究開発資金配分の制度レベルでの推移 ○岸本晃彦, 富澤宏之(NISTEP)	1B04 日本の大手エレクトロニクス企業における「スマイルカーブとコスト構造」実証分析 ○塚田虎之(京大／ローム)		1D04 先端技術で世界に挑む(副題:企業連携が元気の源) ○畑野吉雄(中央電機計器製作所)		1F04 IoTイノベーションデザインに必要な4つの視点 ○内平直志(北陸先端大)	1G04 欧州研究開発フレームワークでの自動車メーカの協業 ○相川直樹(一橋大)	1H04 国内大学発ベンチャーの成長実態とその要因に関する予備的考察 ○鈴木勝博(桜美林大)		10:15
10:30										10:30

10月27日(土) 10:30～11:30

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	H会場	I会場	
10:30	1A05 論文共引用に基づく ファンディングエビデ ンスの形成に向けて:材 料科学分野における ケーススタディ ○藤沢仁子, 田中 珠, 吉田秀紀(JST)	1B05 地産地消エネルギー を活用した地域活性 化 ○櫻井孝幸(ジー テック), 杉原 淳 (杉原科学技術研究 所)		1D05 地域創生から生まれ た中小企業のタイ進 出 ○森嶋 勲(理化工 業), 宮崎剛直(八 尾市産業政策アドバ イザー)		1F05 AI化が日本の産業界 と雇用に与える影響 の大きさと方向性 ○奥和田久美(北陸 先端大)	1G05 グローバル・ニッチ トップ企業における 持続的競争優位の要 因とその相互関係― 日本・ドイツ語圏企 業の比較分析― ○難波正憲, 藤本武 士, 福谷正信, 牧田 正裕(立命館アジア 太平洋大)	1H05 日本の宇宙産業ベン チャー・事業化の創 出態様と展望―S- Matching事業の例を 通じて ○橋詰忠昭, 柿沼 遼, 吉岡 恒 (NEDO)		10:30
10:45	1A06 自治体で実施される科 学技術政策の現状― 「第2期地域科学技術 イノベーション政策基 本調査」に基づく分析 ― ○栗山康孝, 永田晃 也(九大)	1B06 産学連携が企業の研 究生産性に与える影 響の定量分析 ○枝村一磨(日本生 産性本部)		1D06 プラスチック業界に おける成形条件情報 の共通化及びシステ ムオープン化への取 り組み ○平田園子(西日本 プラスチック製品工 業協会)		1F06 政策形成における ビッグデータ利用の 拡大に関わる課題 ○佐藤 靖(新潟 大), 松尾 敬子 (JST), 有本 建男 (政研大)	1G06 東アジアにおける国 家ブランドと国際観 光に関する一考察 ○李 孝連(一橋 大)	1H06 共同研究講座・協働 研究所を基盤とした SDGsに向けた産学連 携 ○田中敏嗣, 田中敏 宏, 橋本道雄(阪 大)		10:45
11:00	1A07 コンソーシアム型研究 開発プロジェクトに関 するネットワーク分析― 標準化指標に基づく仮 説検証― ○野間口隆郎(和歌山 大), 山崎 晃(千葉工 大), 林田英樹(東京 農工大), 舩島洋紀 (神戸大), 高橋雅和 (山口大)	1B07 NEDOプロジェクトに おける大学や他企業 との連携の効果 ○隅藏康一(政研 大), 菅井内音(政 研大／東工大)		1D07 我が国中小企業生き 残りのための情報シ ステム ○森井義雄(アス コット)		1F07 学術論文への国際特 許分類(IPC)付与に よる産学連携の検 討・・・IPC分類と JST分類の共用分析 ○開本 亮(神戸 大), 難波英嗣(広 島市立大)	1G07 バイオマスリファイ ナリをより持続可能 な地球社会システム とするために―バイ オマスの人類共同資 源化の可能性に関す る考察― ○山本長史(神奈川 県)	1H07 新次元産業のブレイ クスルーの条件と展 開 ○旭岡叡峻(社会イ ンフラ研究セン ター)		11:00
11:15	1A08 NEDO技術開発プロ ジェクトにおける企業 の参加形態と成果の継 続的活用との関係につ いての考察 ○和泉 章(一橋大)	1B08 プラットフォーム概 念の3分類―交差 型・交流型・交換型 ― ○妹尾堅一郎(産学 連携推進機構)		1D08 大企業とベンチャー 企業の連携による オープンイノベー ション ○山崎宏之(LLC山崎 宏之事務所)		1F08 学術論文への国際特 許分類(IPC)付与に よる産学連携の検 討・・・京大・阪 大・神大のIPC分類・ JST分類の共用分析結 果 ○開本 亮(神戸 大), 難波英嗣(広 島市立大)	1G08 オープンイノベー ションの実践と展望 ○桑原 裕(GVIN/ amsジャパン)	1H08 女性起業家輩出のプ ログラムその2―宮 城学院女子大学2年目 の取り組み― ○渡部順一(宮城学 院女子大)		11:15

11:30

11:30

10月27日(土) 11:30～12:00

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	H会場	I会場	
11:30	1A09 フランスの公的研究機関 国立科学研究センター(CNRS) ○八木岡しおり(JST)	1B09 CPS、SDGs、SSC—技術・制度・文化の相互関係による産業パラダイム転換に関する俯瞰的一考察— ○妹尾堅一郎(産学連携推進機構)		1D09 地方創生に向けた地域中核企業創出における産学官連携の課題と今後の展開に関する考察 ○岡本信司(文科省)		1F09 学術論文への国際特許分類(IPC)付与による産学連携の検討・・・経営統合後の大学像のシミュレーショントライアル ○開本 亮(神戸大), 難波英嗣(広島市立大)	1G09 研究・開発型新商品のイノベーションシステム—ロボットスーツ・カップヌードル情報分析の検討— ○生田圭志			11:30
11:45	1A10 国連持続可能な開発目標達成に向けた科学技術イノベーションロードマップ(STI for SDGs Roadmap)の検討 ○小山田和仁(JST), 中村道治(国連10人委員会/JST), 有本建男(JST/政研大), 大竹 暁, 松尾敬子, 今林文枝(JST)	1B10 現場の実情を踏まえたトランスディプリナリー研究の方法論構築の試み ○根本紘志(STeLA Japan/東大), 大野元己(STeLA Japan/慶大), 西村 拓(STeLA Japan/東大), 田中和哉(政研大)		1D10 討論		1F10 討論				11:45
12:00										12:00

10月28日(日) 9:30～10:15

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	H会場	I会場	
	一般講演 〈ホットイシュー〉 EBPMIに向けた科学技術イノベーション指標	一般講演 〈ホットイシュー〉 エビデンスに基づく大学・研究機関の経営・リサーチアドミニストレーション	一般講演 技術経営(戦略・R&Dマネジメント)②	一般講演 〈ホットイシュー〉 中小企業におけるイノベーションと地域創生②		一般講演 知的財産・技術経営	一般講演 分析と評価	一般講演 〈ホットイシュー〉 SDGs(Sustainable Development Goals: 持続可能な開発目標)	一般講演 人材①	
	座長 長根(齋藤)裕美	座長 西尾 好 司	座長 馬 場 靖 憲	座長 桑 島 修 一 郎		座長 妹 尾 堅 一 郎	座長 白 川 展 之	座長 野 呂 高 樹	座長 吉 祥 瑞 枝	
9:30	2A01 デジタル経済下での「イノベーション指標」の変容—イノベーション・成長概念変容の実相と国際対応 ○藤 祐 司(東工大), 渡辺千俣(フィンランド ユヴァスキュラ大学)	2B01 エビデンスに基づく北海道大学の経営戦略と経営マネジメント人材URA ○江端新吾, 田中晋吾, 長谷川康弘(北大)	2C01 イノベーション創成の研究開発マネジメント戦略 ○櫻井敬三(日本経済大)	2D01 エネルギーの分散化(イノベーション)を通じた地方創生 ○柴田政明(エイワット)		2F01 先発医薬品メーカーのジェネリックメーカー向けの自発的ライセンスがもたらす社会的経済的インパクトの分析 ○三森八重子(阪大)		2H01 アジアにおける日本企業のSDGs貢献—新聞3紙の記事調査から— ○佐久間啓(元 科学技術と経済の会)		9:30
9:45	2A02 デジタル経済下での「イノベーション指標」の変容—イノベーション・成長概念変容の構造解析と計測 ○渡辺千俣(フィンランド ユヴァスキュラ大学), 藤 祐 司(東工大)	2B02 大学研究戦略立案のための研究評価活用状況 ○鳥谷真佐子(慶大), 小泉 周(自然科学研究機構)	2C02 企業・産業と技術標準 ○仙石慎太郎(東工大), 久保知一(中央大)	2D02 Industrie 4.0 に如何に備えるか?—中小・中堅企業支援の立場から— ○谷口邦彦(関西産業活性協議会)		2F02 革新的医療技術の早期実用化に向けたシーズ発掘・選定・評価・導出システムの構築 ○服部華代, 森口万里子, 澤守麻由子, 中村明生(京大附属病院)	2G02 科学技術と社会に関する世論調査に関する分析 ○細坪護挙(NISTEP)	2H02 STI for SDGsへの取組と成果展開—日本の強み・将来予測と理研横浜のチャレンジ ○斎藤尚樹(理研)	2I02 労働志向分類に関する研究 ○屋代和将, 鈴木康之(静岡大), 杉本等(事業創造大学院大)	9:45
10:00	2A03 研究開発力に関する新たな体系的指標について ○坪井 裕, 角田英之, 氏原 拓(NISTEP)	2B03 日本と海外の研究大学のリサーチアドミニストレーターに関する研究 ○玄場公規, ヤング吉原麻里子(法政大), 玉田俊平太(関西学院大)	2C03 technology management (case study, business model, commercialization) ○Gaurav Tikas, Takao Fujiwara (Toyohashi Univ. of Technology), Prof Sengoku (TITECH)	2D03 機械部品の加工穴内壁面傷検査装置の開発をリードする地域企業のイノベーション ○中村 修, 岡田三郎(産総研), 江崎泰史(シグマ)		2F03 がん抗体医薬品21種の創薬に関するオープンイノベーションの一考察 ○内海 潤(がん研究会/京大), 服部華代, 山口太郎(京大)	2G03 掲載論文に注目した日本の民間非営利セクターによる研究活動の実態調査 ○王 戈(JST), 佐藤 賢一(京産大), 相田麻里(お茶の水女子大), 松尾由美(関東短大)	2H03 大阪大学産学連携制度によるHitz協働研究所SDGsの取り組み ○中澤慶久, 田中敏嗣(阪大), 後藤芳一(阪大/機械振興協会技術研究所)	2I03 少子高齢化と女性の役割—女性エンジニア活性10周年に当たって ○弘岡正明(テクノ経済研究所)	10:00

10:15

10:15

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	H会場	I会場	
10:15	2A04 中長期研究開発プロジェクトにおけるアウトカムに関する考察—NEDO追跡調査データに基づく分析— ○一色俊之，功刀基，植山正基，宮嶋俊平，上坂 真（NEDO）	2B04 大学を特徴づける研究分野とその強化—科研費分野別ランキング— ○丸山浩平，棟近雅彦（早大）	2C04 Option-Games and Bayesian MCMC Analyses on Business Development Investment in Eco-system of New Energy Industry in Myanmar ○Nyein Nyein Aye, Takao Fujiwara（Toyohashi Univ. of Technology）	2D04 震災による起業とイノベーション—ユーザーとの関係を軸として— ○品田誠司（仙台市役所）		2F04 中堅製薬企業の疾患領域戦略とグローバルスペシャリティ—ファーマ化の方策— ○小山智也，仙石慎太郎（東工大），矢吹博隆（ペイン・アンド・カンパニー）	2G04 NEDOテーマ公募型事業の事業者データベースの構築と事業評価の前後関係について ○馬場大輔（NEDO），古賀恭平（日鉄住金総研）	2H04 SDG s を実現するイノベーション・デザイン ○仲上祐斗（NEDO），菊池純一（青学大）	2I04 研究開発部門でのこれからのリーダー像を考える ○杉田 清（JWSE分科会顧問）	10:15
					APU企画セッション グローバル・ニッチトップ企業における競争要因—日本とドイツ語圏（オーストリア）企業の比較分析— 司会 藤本 武士					
10:30	2A05 科学技術指標における指標開発の試み：過去10年間の指標の変遷に注目した考察 ○伊神正貴，神田由美子（NISTEP）	2B05 大学組織運営におけるエビデンス活用の一例と課題 ○黒木優太郎（NISTEP），檜山隆（熊本大）	2C05 Application of Real Options to Healthcare Technology Startup ○Md. Nur-Al-Ahad, Takao Fujiwara（Toyohashi Univ. of Technology）	2D05 地域の中小企業の新事業創出過程における産学官連携の効果的活用に関する考察 ○板谷和彦（香川大）	ゲスト講演 小さなオーストリア町から世界へ—The journey from Austria to global top share— ○ギャビン・ミコール（トロテック・レーザー・ジャパン株式会社代表取締役） パネリスト ○ギャビン・ミコール（同上） ○難波正憲（立命館アジア太平洋大学名誉教授） ○福谷正信（立命館アジア太平洋大学名誉教授）	2F05 抗体医薬品の生産技術における機会損失 ○石川雅敏（東京理科大）	2G05 時空間的小地域（町・大字）データとその小地域に特定された意匠有権者住所からなる地域イノベーション実証研究用のデータベース ○エンゲル・アラン（ティ・ティ・クロスローズ）	2H05 グローバル課題SDGsに適合した政策スコープとは ○菊池純一，黄 福実（青学大）	2I05 リケジョ発、幸福社会へ。リケジョ活躍促進に向けた「かなテラス」（かながわ男女共同参画センター）のチャレンジ—その政策的意義と今後の課題— ○山本長史（神奈川県「かなテラス」）	10:30
10:45	2A06 科学技術指標2018から見た日本：知識産出構造に注目した考察 ○神田由美子，伊神正貴，村上昭義，松本久仁子（NISTEP）	2B06 日本における分野を超えた研究活動の規定要因—国立の研究大学所属研究者への調査票調査の結果から— ○福井文威（鎌倉女子大），林 隆之（政研大），新見有紀子（一橋大）	2C06 技術ニーズ開示による補完技術探索型オープンイノベーションの有効性—「MoTTo OSAKAオープンイノベーションフォーラム」のアンケート調査から— ○名取 隆（立命館大）	2D06 経済システムを活用した中小非製造業のアジア戦略—「デジタル教材の中国展開」事例からの仮説抽出— ○福井啓介（一橋大）		2F06 特許法と薬事法の関連性を考慮した技術マネジメントの課題 ○加藤 浩（日大）	2G06 日本企業における非本業分野の研究開発活動がもたらす影響 ○矢口雅江，富澤宏之（NISTEP）	2H06 水問題をテクノロジーで解決するためのビジネスエコシステム ○岩本 隆，杉本彩（慶大）	2I06 創造性工学も援用した耐火物分野女性活躍の状況分析 ○吉井洋子，杉田清（耐火物技術協会）	10:45
11:00	2A07 EBPMに向けた研究アウトプット指標についての考察：科学論文指標と特許指標のバイアスと限界を超えるために ○富澤宏之（NISTEP）	2B07 学際研究の概念・測定の再検討による各大学の学際度の分析 ○林 隆之（政研大），福井 文威（鎌倉女子大）	2C07 M&A実施企業の資源マネジメント ○篠崎香織（実践女子大），永田晃也（九大）	2D07 地域創生に挑む「お菓子工場に変身した学校」 ○樋口元信（山口油屋福太郎）		2F07 発明促進の観点からの進歩性の審査と特許保護の強弱に関する研究 ○佐古めぐみ，加藤浩一郎（金沢工大）	2G07 インフラに使用される情報機器の品質に関する研究 ○永松陽明（横浜市立大），藤 祐司（東工大）	2H07 持続可能な発展とテクノロジーとピアニズム ○永野亜紀（未来工研）	2I07 女性活躍推進の取り組み・現状と課題—技術者の視点から— ○仲俣千由紀（IHI）	11:00

10月28日(日)11:15～12:55

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	H会場	I会場	
11:15	2A08 行政データの活用と課題—EBPMの推進に向けて— ○小林淑恵（文科省），榊原裕二（NISTEP）	2B08 若手研究者比率と論文の質的指標に着目した研究経営の分析フレーム：Scopusを用いた網羅的分析の試み ○松本久仁子，伊神正貫（NISTEP）	2C08 科学技術政策における国家財政・金融視点からの試論 ○清家彰敏（富山大）	2D08 首都圏・山梨・諏訪地域における新産業クラスター政策を具体例にしながら、首都圏と地方を結ぶ地域創生新産業クラスター政策立案を検討する ○永井 武（法政大），馬場錬成（21世紀構想研究会）	企画セッション続き	2F08 研究データの法的性質とデータリポジットにおける「管理」概念の導入 ○余頃祐介（筑波大）	2G08 ファイナンシャルアプローチによるプロジェクトマネジメント ○亀谷祥治（対外経済貿易大）	2H08 持続可能な開発ゴールへの重要度に関する国際比較 ○林 裕子（山口大）	2I08 教育連携と人材育成取り組みにおける考察 3 ○若月 聡（東京理科大／東邦大／日大／日工大／日本保健医療大）	11:15
11:30	2A09 「テーマ適応性の高い自律的な研究人材」に関する一考察—博士人材追跡調査データの検討をもとに— ○椿光之助，梅川通久（NISTEP）	2B09 “多能工型”研究支援人材育成コンソーシアムの活動から見えてきた職能と業績の相関 ○伊藤正実（群馬大）	2C09 バイオベンチャーのデスバレーに対するリアルオプション ○藤原孝男（豊橋技科大）	2D09 街（まち）の産学連携による事業展開 ○新藤晴臣，山田仁一郎，小関 珠音（大阪市立大）		2F09 国立大学関連特許の出願人の違いに基づくマネジメントの差異 ○細野光章（NISTEP/岐阜大），中山保夫，富澤宏之（NISTEP）	2G09 信用格付と無形資産 ○山口智弘（ニッセイアセットマネジメント）	2H09 討論	2I09 中等教育・高等教育連携による人材育成取り組み 4 ○若月 聡（東京理科大／東邦大／日大／日工大／日本保健医療大），若月温美（東葉高校）	11:30
11:45	2A10 共著ネットワークの中心性の時間推移を指標とした研究者の評価 ○藤田正典（東工大），石戸健太，井ノ上 寛人（東京電機大），寺野隆雄（産総研）	2B10 ウーバーを活用した丹後町の事例からみるライドシェアリングの有効性と限界 ○中村吉明（専修大）	2C10 企業家による期間的ドミナント・ロジックの構築と組織設計 ○鈴木信貴（長岡技科大）	2D10 ハノイ・ハイフォン地域の工業団地と日本・ベトナム中小製造企業比較 ○櫻井敬三（日本経済大）		2F10 日本企業のアジア諸国等への特許出願状況（その2） ○正井純子（中国塗料）	ランチョンセッション 次期科学技術基本計画に向けた研究・イノベーション学会の対応について		2I10 「ワーク・ライフ・バランス」社会の実現に向けた人材育成の提案 ○若月温美（東葉高校）	11:45
12:00		2B11 討論	2C11 サービス業における知識創造拡張モデルの検討 ○妹尾 大（東工大），鈴木勘一郎（立命館アジア太平洋大）	2D11 討論			発起人 林 隆之（GRIPS） 赤池伸一（NISTEP） 富澤宏之（NISTEP） ・趣旨・活動内容 ・科学技術基本計画の概要・スケジュールなど ・その他			12:00
12:15										12:15
12:55										12:55

10月28日(日) 13:00～14:00

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	H会場	I会場	
	一般講演 技術経営(事例・ビジネスモデル・事業化)	一般講演 技術経営(戦略・R&Dマネジメント)③	一般講演 産官学連携・地域	一般講演 科学と社会	プロデュース研究分科 会企画セッション 多様性のコスパを上げるプロデューサーシッ プ	一般講演 研究・イノベーション政 策	一般講演 〈ホット 이슈〉 参加型イノベーション の新潮流	一般講演 人材②	JWSE企画セッション JWSE10年 女性が拓く 今世紀	
	座長 藤 祐 司	座長 玄 場 公 規	座長 細 野 光 章	座長 富 澤 宏 之	司会 久 野 美 和 子	座長 林 隆 之	座長 菊 池 純 一	座長 加 藤 浩	司会 吉 祥 瑞 枝	
13:00	2A15 研究機器リユース “設備市場”からみ る大学における研究 基盤活用の可能性 ○佐々木隆太, 江藤 典子, 田島さとみ, 柳橋光人, 戸来茂 樹, 江端新吾(北 大)	2B15 光学機器企業のイノ ベーションの失敗事 例 ○今野健一 (SKNコン サルティング)	2C15 組織的利益相反の視 点による大学発ベン チャーへの関与に関 する課題整理 ○伊藤 伸 (東京農 工大), 明谷早映子 (東大)	2D15 日本の科学コミュニ ケーション人材をめ ぐる政策的課題—科 学技術政策と高等教 育政策との比較から ○標葉靖子 (東工 大)	基調講演 ○脇 雅昭 (神奈川県 庁自治振興都市町 村課長) パネリスト ○伊藤朋子 (NPO法人 かながわ311ネット ワーク代表理事) ○太田智美 (株式会 社メルカリR4Dプロ デューサー) ○若松悠夏 (株式会 社STORY/3×3Lab Futureネットワーク コーディネーター/ 元一般社団法人企業 間フューチャーセン ター代表理事) ○名倉 勝 (経営共 創基盤アソシエイト マネージャー)	2F15 再生可能エネルギー のイノベーション政 策とエビデンス ○杉山昌広, 武藤 淳 (東大)	2G15 持続可能な社会への 移行／転換に資する シリアスゲームのデ ザイン ○太田和彦 (総合地 球環境学研究所)	2H15 変革に導く「日本型 リーダーシップ」 シャープを復活させ た社長の事例から の提案 ○中田行彦 (立命館 アジア太平洋大)	基調講演 工学の第3波は女性 エンジニアの活躍が 鍵—ヘンリー・ダイ アーに学ぶ ○長井 寿 (物質・ 材料研究機構) JWSE賞表彰式 JWSE功労賞 ○今井兼一郎 (元機 械学会会長／石川島 播磨重工業専務)	13:00
13:15	2A16 アドビシステムズの ビジネスモデルの変 遷から学ぶ—プラッ トフォーム論の観点 から見た一考察— ○宮本聡治, 妹尾堅 一郎, 伊澤久美 (産 学連携推進機構)	2B16 BtoB企業のデジタ ル・トランスフォー メーションに関する 実態調査・研究 ○笠原英一 (立教 大), 中島成晃 (ア ジア太平洋マーケ ティング研)	2C16 産学官の研究者や有 識者が考える組織的 な連携を行う上での 問題点とは? : 大規 模意識調査を用いた 考察 ○村上昭義, 伊神正 貴 (NISTEP)	2D16 生物学系学会におけ る「責任ある研究・ イノベーション」関 連言説の内容分析 ○標葉隆馬 (成城 大)		2F16 厚生労働科学研究に おける医療ICT化に関 連する研究の動向分 析 ○江藤亜紀子, 金谷 泰宏 (国立保健医療 科学院)	2G16 異質な関係者による 共創の「場」に関す る研究 ○西尾好司 (富士通 総研)	2H16 所定外労働時間と経 済回復力の関係 ○宮崎貴史, 大内紀 知 (青学大)	JWSE女性エンジニア 奨励賞 ○仲俣千由紀 (IHI) 講演 かなテラスのチャレ ンジ ○山本長史 (かなテ ラス)	13:15
13:30	2A17 レンゴー株式会社の 段ボール事業—「包 む」ビジネスの価値 形成とビジネスモデ ルに関する一考察— ○中井裕章, 妹尾堅 一郎, 伊澤久美 (産 学連携推進機構)	2B17 スマートフォンにお ける製品アーキテク チャの変化 グーグ ルのモジュール化ス マホは何故失敗した のか? ○中田行彦 (立命館 アジア太平洋大)	2C17 日本の産官学連携に 関する再考—大学の 立ち位置についての 誤解— ○桑島修一郎 (京 大)	2D17 我が国としてのこれ からのAI適用研究の 在り方 (平和国家並 びに外交という観点 から) ○多田浩之 (未来工 研)	モデレータ ○桜庭大輔 (プロ デュース研究分科会 主査／NPO法人ZESDA 代表)	2F17 自然科学と人文・社 会科学との連携を実 質化するために—何 を、どのようにすす めるのか— ○前田知子, 有本建 男, 原田裕明 (JST)	2G17 シチズンサイエンス の進展による共創型 研究と参加型イノ ベーション ○林 和弘 (NISTEP), 古屋美 和, 住本研一 (JST)	2H17 国立大学研究者の知 識源—パーソナル ネットワークは重要 か? ○村上由紀子 (早 大)		13:30
13:45	2A18 森下仁丹のシームレ スカプセル事業— 「包む」ビジネスの 価値形成とビジネス モデルに関する一考 察— ○野口貴史, 妹尾堅 一郎, 伊澤久美 (産 学連携推進機構)	2B18 日本企業に破壊的イ ノベーションは可能 か ○馬場靖憲 (麗澤 大), 柴田友厚 (東 北大), 七丈直弘 (東京工科大), 西 岡 潔 (東大)	2C18 組織的共同研究にお ける出口戦略—AKプ ロジェクトの事例— ○早乙女周子 (京 大)	2D18 第10回科学技術予測 調査に見る専門家の 倫理感の検討 ○小林俊哉 (九大)		2F18 日本のイノベシヨ ン政策とスター・サ イエнтиスト ○長根 (齋藤) 裕美 (千葉大), 佐々木 達郎 (政研大), 福 留祐太 (慶大), 牧 兼充 (早大)	2G18 共創的イノベシヨ ンを体感的に学ぶた めの研修プログラ ムの開発と改善 ○田原敬一郎 (未来 工研), 安藤 二香 (JST), 吉澤 剛 (オスロ都市大)	2H18 URAはどこに向かう のか—大学における 専門的職員という視 座からの検討— ○齋藤芳子 (名大)		13:45

14:00

14:00

10月28日(日) 14:00～15:00

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	H会場	I会場	
14:00	2A19 松谷化学工業株式会 社の希少糖事業― 「産」から見た産官 学連携に関する一考 察― ○白石拓也, 妹尾堅 一郎, 伊澤久美 (産 学連携推進機構), 関本奈菜子 (NEC)	2B19 M&Aによる戦略ポジ ションと資源ポート フォリオの同時変更 ○永田晃也 (九 大), 篠崎香織 (実 践女子大)	2C19 オープンイノベー ションを推進する産 学連携活動に関する 研究 ○西尾好司 (日工大 ／富士通総研)	2D19 障害者のSTEM教育、 STEMキャリア支援に ついて ○山本智史, 依田達 郎 (未来工研)	企画セッション続き	2F19 海外のファンディン グ機関における異分 野融合、学際研究 ○長谷川貴之 (JST)	2G19 萌芽の科学技術のた めのリアルタイム・ テクノロジーアセス メントの試み ○標葉隆馬 (成城 大), 吉永大祐 (早 大), 河村 賢 (成 城大), 吉澤 剛 (オスロ都市大), 田中幹人 (早大)	2H19 農業の事例による障 がい者雇用創出のし くみについて ○草野圭一, 徳丸宜 穂, 小竹暢隆 (名工 大)	企画セッション続き ○鈴木真二 (東大) ○吉祥瑞枝 (JWSE) ○小林信一 (広島 大) ○鹿野憲子 (JPEC) ○鳥井弘之 ○吉井洋子 (耐火物 技術協会) ○武田康嗣 (本学会 顧問) ○杉田 清 (EAJ) ○永野 博 (EAJ) ○飯塚幸三 (日本計 量振興協会) ○土屋秀雄 (元味の 素) ○弘岡正明 (テクノ 経済研究所) ○渡辺訓江 (ブリヂ ストン) ポスター出展者 ・藤原綾乃 (NISTEP) ・夏 世明 (同志社 大) ・藤本哲史 (同志社 大)	14:00
14:15	2A20 パーク24の駐車場 事業・モビリティ事 業・タイムズペイ事 業―プラットフォーム 論・CPS論からの一 考察― ○森川輝生, 妹尾堅 一郎, 伊澤久美 (産 学連携推進機構), 関本奈菜子 (NEC)	2B20 日本企業における オープン・イノベー ション: 11年間の継 続調査より (1) : 方 法論的検討 ○濱岡 豊 (慶大)	2C20 大型の共同研究にお けるバリューチェー ンの検討―大学から 企業にわたるバ リューチェーンの全 体最適について― ○飯島俊宏 (阪大)	2D20 科学技術をベースと した将来社会展望の 試み ○横尾淑子, 矢野幸 子, 蒲生秀典 (NISTEP)		2F20 米国の研究開発エコ システム再考: 他国 において政策形成の 参考とするための視 点 ○遠藤 悟 (日本学 術振興会)	2G20 日瑞産学協力による 高齢者と地域市民が 参加する高齢社会モ デル開発―成熟社会 の国際共通課題対応 のイノベーション推 進の試みとして― ○後藤芳一 (日本福 祉大／JST), 金山晋 司, 津根いずみ, 川 嶋悠太 (JST)	2H20 科学技術イノベー ション政策の科学」 に関するシラバス分 析 ○岡村麻子 (政研 大), 林 信濃 (JST), 小柴 等 (NISTEP), 西村 唯 (慶大)	14:15	
14:30	2A21 クックパッド株式会 社の料理レシピサイ ト事業―プラット フォームビジネスの 進展に関する一考察 ― ○杉山沙希, 妹尾堅 一郎, 伊澤久美 (産 学連携推進機構), 関本奈菜子 (NEC)	2B21 日本企業における オープン・イノベー ション: 11年間の継 続調査より (2) : 仮 説とその検定 ○濱岡 豊 (慶大)	2C21 EUにおけるSTIの官民 および官官パート ナーシップ (PPP and P2P) に関する取組の 一考察 ○野呂高樹 (未来工 研)	2D21 「汎用力」の評価事 例と定義の分類によ る構造化の課題抽出 ○鈴木羽留香 (慶 大)		2F21 米国高等教育に対す る州政府予算の規定 要因分析―リーマン ショックを含む期間 を対象として― ○白川展之 (未来工 研／NISTEP), 水田 健輔 (大正大), 渡 部芳栄 (岩手県立 大), 山本 清 (鎌 倉女子大／東大), 島 一則 (東北大)	2G21 共用品による障害者 等が参加する不便さ 対応のイノベーショ ン―「共用品研究 所」による実践と理 論の並進の取組み― ○後藤芳一 (共用品 推進機構／日本福祉 大), 松森ハルミ, 星川安之 (共用品推 進機構)	2H21 科学技術イノベー ション政策の科学」 のコアコンテンツ作 成に向けた国内外教 育研究プログラム調 査 ○林 信濃 (JST), 岡村麻子 (政研 大), 原田裕明 (JST)	14:30	
14:45	2A22 長野県の製粉企業二 社のビジネスモデル を比較する―地域企 業の経営戦略に関す る一考察― ○小泉太一, 妹尾堅 一郎, 伊澤久美, 中 井裕章 (産学連携推 進機構)	2B22 「科学」不足による イノベーション阻害 ―ファインバブルの 事例― ○江藤 学 (一橋 大), 吉岡 (小林) 徹 (東大)	2C22 地域における産学連 携の課題 ○小沼良直 (未来工 研), 渋谷 健 (フィールド・フ ロー), 大津留榮佐 久 (OSTi), 田原敬 一郎, 野呂高樹 (未 来工研), 梅溪美希 (OSTi)	2D22 在留外国人の応対に 向けた自治体窓口に おける音声翻訳の社 会実験の取組み ○安西 健 (凸版印 刷), 瀧川 泉 (綾 瀬市役所)		2F22 中国の科学技術ハイ レベル人材戦略― 「百人計画」から 「千人計画」へ― ○周 少丹, 新田英 之 (JST)	2G22 しまねアカデミアの 展開―共創を育むプロ グラムの開発に向け て ○安藤二香 (JST), 田原敬一郎 (未来工 研), 岩瀬峰代 (島 根大), 吉澤 剛 (オスロ都市大)	2H22 外国人大学院生を対 象とする英語による 技術経営特論授業に 関する検討 ○山口佳和 (千葉工 大)	14:45	

10月28日(日) 15:00～16:00

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	H会場	I会場	
15:00	2A23 一丸ファルコス株式会社のプロテオグリカン事業―「産」から見た産官学連携に関する一考察― ○小泉太一，妹尾堅一郎，伊澤久美，（産学連携推進機構），上野洋和（味の素）	2B23 取締役会の多様性と研究開発活動との関係に関する一考察 ○日比彰悟，齋藤未藍，大内紀知（青学大）	2C23 産学連携による新しい教育事業イノベーション ○浜田孝行，高橋薫，山本直美（最適化デザイン講座）		企画セッション続き	2F23 2018年中国政府省庁再編とファンディングシステム改革 ○新田英之，周 少丹（JST）	2G23 社会課題解決と地方創生を図る事業planningの実践事例 ○阿部仁志（ABE（エイ・ビー・イー）創研）	2H23 教育のイノベーションに関する一考察（6）博士人材の育成 ○小粥幹夫	企画セッション続き	15:00
15:15	2A24 食料品関連産業におけるB to B率と収益性との関係性分析 ○今橋 裕，上西啓介（阪大），玄場公規（法政大）	2B24 経営者能力とソフトウェア投資 ○山口 晃（一橋大）	2C24 病院・医学部キャンパス内で行う産学連携の効果 ○仁賀建夫（経産省／慶大）			2F24 進化する大阪ガスのオープンイノベーション活動 ○樋口裕思（大阪ガス）	2G24 マルチステーキホルダー参画による交通・都市のイノベーション ○嶺南達貴（scheme verge）			15:15
15:30	2A25 健康食品・サプリメント市場への新・創生に向けた一考察 ○浜田孝行（最適化デザイン講座）	2B25 外国企業の日本での頭脳の活用 vs. 日本企業の海外での頭脳の活用 ○近藤正幸（東京電機大）	2C25 行動経済学的アプローチによる、意思決定に関わる認知・判断メカニズムの解明 ○西川洋行（県立広島大），林 里織（山口大），入野和朗（愛媛大）			2F25 リスク危機マネジメントの方法論を使って日本の科学技術力問題を考える ○宮林正恭（東京都市大／松蔭大）	2G25 討論			15:30
15:45	2A26 代替肉（フェイクミート）・培養肉（クリーンミート）市場への参入可能性に関する調査 ○五十嵐美香（日本経済研）	2B26 日本企業の世界の頭脳を活用した知財創出 ○近藤正幸（東京電機大）				2F26 米欧のアカデミア創業に関わるディールの傾向 ○重茂浩美（NISTEP），今西典昭，知場伸介（日本医療研究開発機構），石井 健（阪大／医薬基盤・健康・栄養研）				15:45
16:00										16:00

第33回年次学術大会実行委員会

委員長	元 橋 一 之	東京大学大学院工学系研究科教授
委員	城 山 英 明	東京大学政策ビジョン研究センター副センター長／ 東京大学公共政策大学院教授／ 東京大学大学院法学政治学研究科教授
	渡 部 俊 也	東京大学大学執行役・副学長／ 東京大学政策ビジョン研究センター教授
	加 納 信 吾	東京大学大学院新領域創成科学研究科准教授
	平 井 祐 理	東京大学政策ビジョン研究センター特任助教
	吉岡（小林） 徹	東京大学大学院工学系研究科特任助教

第33回年次学術大会 講演要旨集

2018年10月27日 発行

編 集 研究・イノベーション学会
第33回年次学術大会実行委員会
発 行 〒135-8473 東京都江東区深川 2-6-11
富岡橋ビル 4 階
公益財団法人未来工学研究所 気付
研究・イノベーション学会 井川 康夫
TEL/FAX: 03-5620-0577
郵便振替口座 00160-4-70197
銀行振込口座 三井住友銀行渋谷駅前支店
普通 0206284
制 作 レタープレス株式会社

本要旨集の内容の一部あるいは全部を無断で複製すると、
著作権および出版権侵害となることがありますのでご注意
ください。